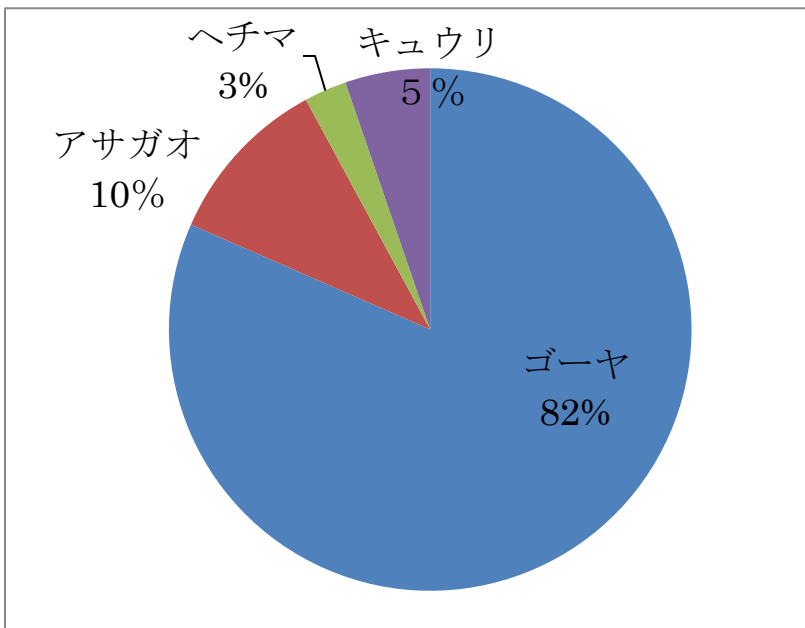


# 緑のカーテンの育て方

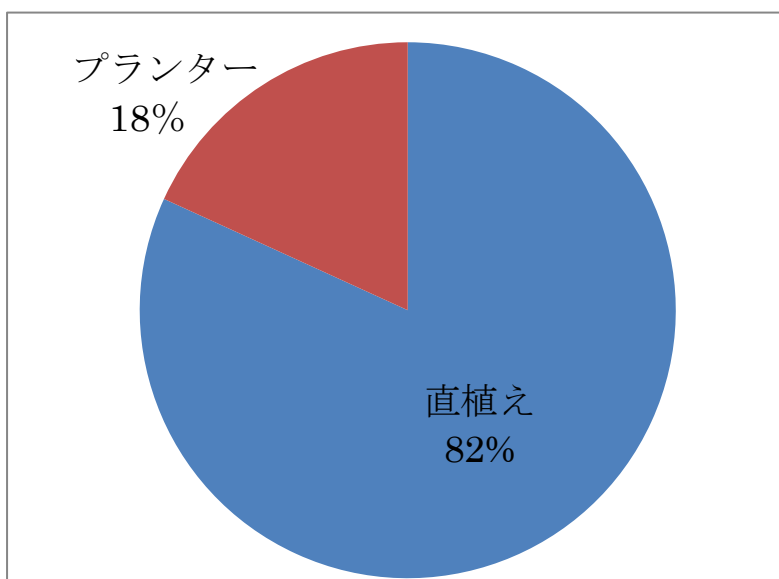
緑のカーテンを育てられた方に、観察記録書の提出をお願いしたところ、85名の方から提出がありました。  
その内容を、ほんの少し紹介します。

## 1. どんな植物を緑のカーテンに利用しましたか？



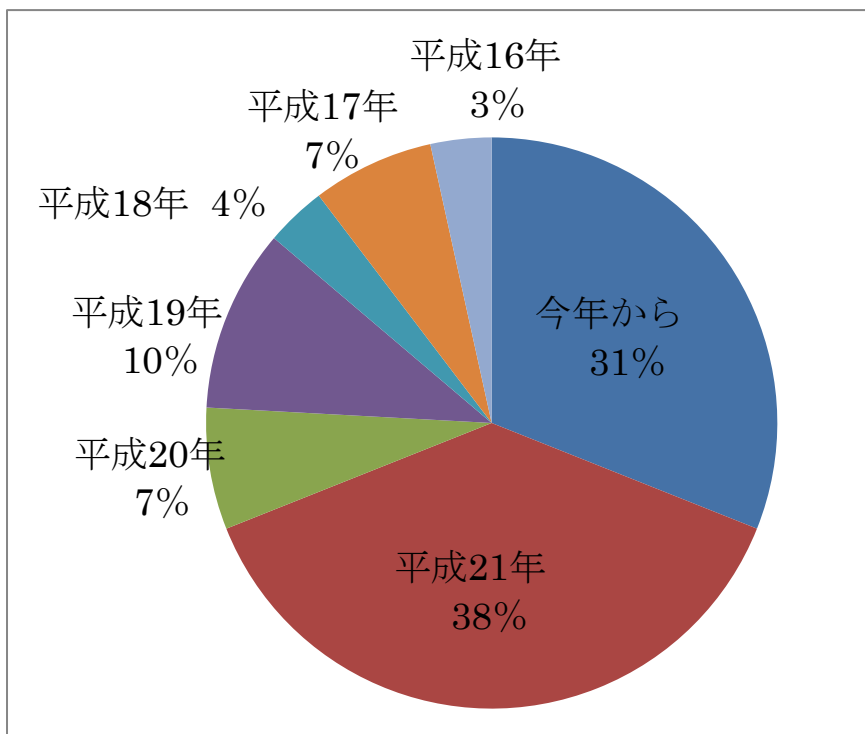
市でゴーヤの苗を配布した際に、受け取ってくださった方を中心に観察記録書の提出をお願いしたためか、ゴーヤが大半を占めています。

## 2. どこに植えましたか？



直植えが多いです。  
やはり水やりなどを考えると直植えの方が育てやすいようです。しかしプランター栽培でも、工夫して大きなカーテンを育てた方もいらっしゃいました。

### 3. いつから始めましたか？



今年初めて取り組まれた方もいらっしゃいますが、多くの方が経験者でした。

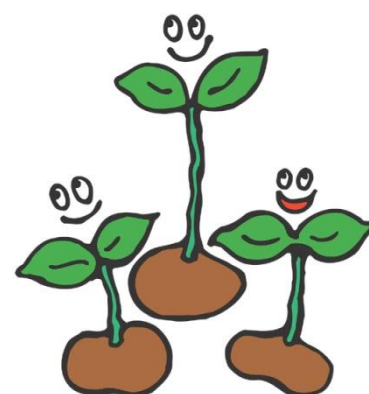
緑のカーテンは、一度取り組むとその景観や自然の涼しさ、また実のなる植物の場合は収穫の喜びなど、続けて作成したくなる要素がたくさんあるのではないのでしょうか？

### 4. 土づくりについて

市長賞の有松さんは「3月初旬から石灰を入れて、腐葉土や鶏糞も加え、時々耕して空気を入れたりした。」そうです。似たような意見が多数寄せられました。早い人では半年も前から土作りに取り組んだ方も！

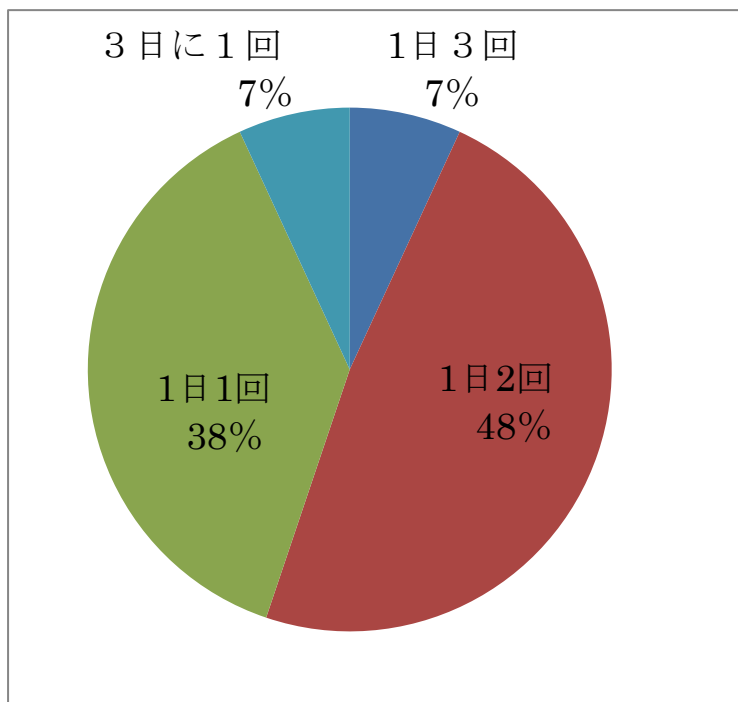
肥料は園芸店等で腐葉土等が売られていますので、これらを利用している方が多いようです。エコな意見として、落ち葉や生ゴミを堆肥にしたという声もありました。また、こだわりのブレンド比がある人もいました。

連作対策のため、深くまで掘り起こして土作りに取り組んだ方もいました。



## 5. 水やりについて

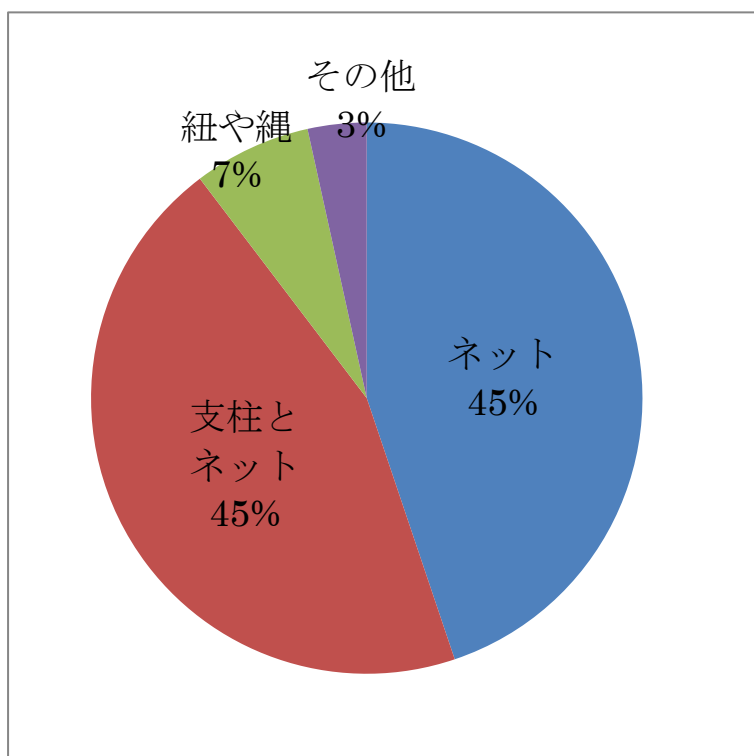
1日2回朝夕という方がほとんどを占めていました。



時期によって、水やりの頻度を変えている人もいました。特に今年は猛暑だったため、夏場だけは3回という方がみられました。

雨水、風呂の残り湯、米のとぎ汁を、水やりに利用している人もいました。

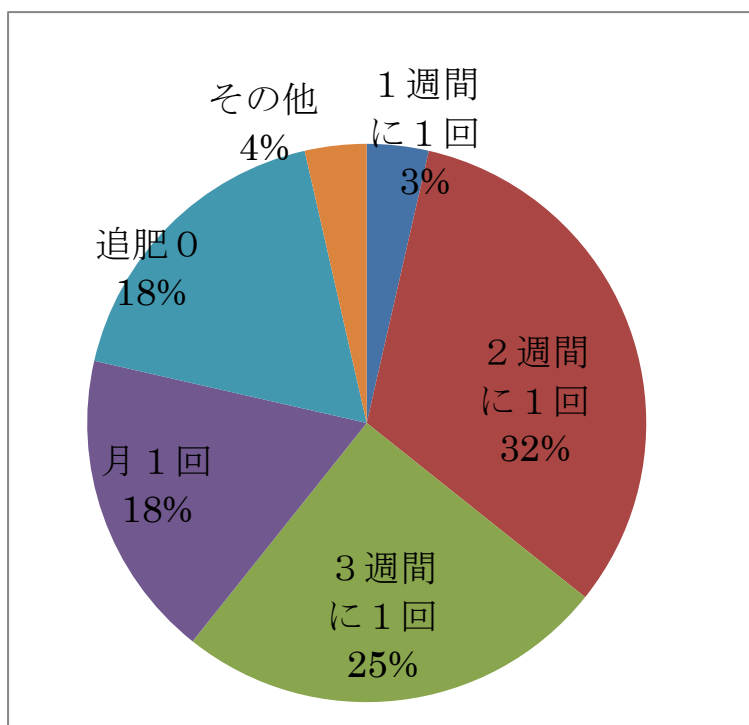
## 6. ツルを伸ばすのに使った道具



ほとんどの人が、ネットや支柱を利用したと回答していました。

その他の意見には、物干し竿、脚立農家の廃ネットというものもありました。

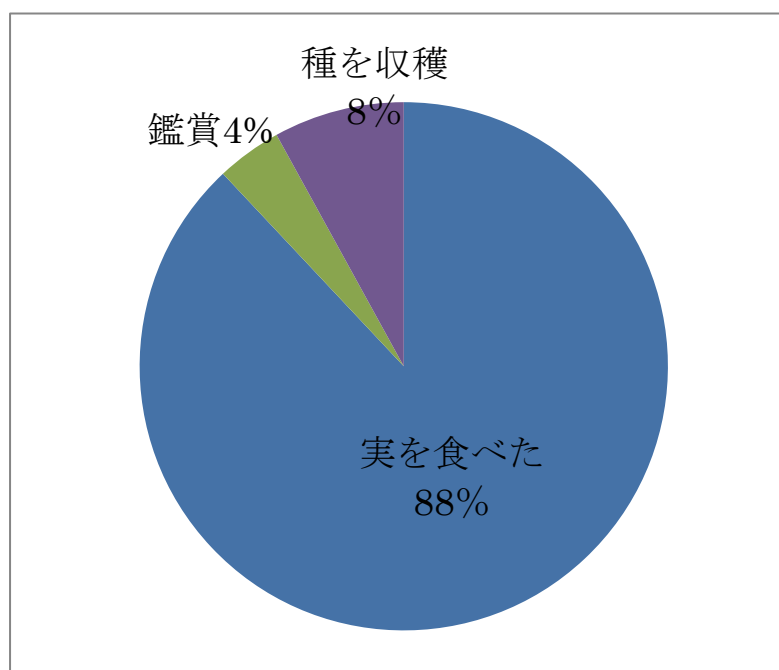
## 7. 追肥の頻度は？



追肥に利用した肥料については、市販肥料の商品名を挙げてくださる方が多かったです。「ゴーヤ・キュウリ専用の肥料が便利で利用した」という声もありました。

また、家庭用生ゴミ処理機を利用し、自家製堆肥をまいた方もいました。

## 8. 実や花の利用方法は？



ゴーヤを植えた方が大半でしたので、実を食べて楽しんで方が多かったです。

また、近所の方や知り合いに配って喜んでもらったという方もいました。もちろん、実を食べた方も緑を鑑賞して堪能されたことと思います。

## 9. ゴーヤの料理方法は？

やはりチャンプルが1番です。その他には、ゴーヤカレー・ゴーヤジュース、子供達にはゴーヤチップが好評のようです。創作料理もありました。

たくさんとれたゴーヤは「冷凍保存」をして、一年間楽しむ人もいました。

また「佃煮は保存がきくのでお勧めです。」と複数の方からレシピを送っていただきました。

### ★ゴーヤとじゃこの佃煮★

材料	ゴーヤ	1kg
	黒砂糖	200g
	醤油	100cc
	酢	70cc
	ちりめんじゃこ	50g
	花かつお	5~10g

- ① ゴーヤは中わたをとり小口切りにする。  
2時間程天日干し。
- ② じゃこ調味料を火にかけ煮溶かしゴーヤを入れる。1時間位中火で炊き、その後強火にして煮汁がなくなるまで炊く。
- ③ 花かつおは火を止めて仕上げに入れる。



### ★ゴーヤと塩こぶの佃煮★

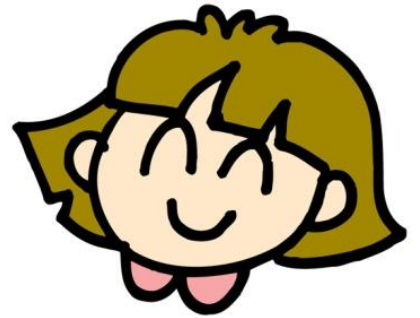
材料	ゴーヤ	500g
	粉黒砂糖	150g
	醤油	70cc~80cc
	酢	大さじ2杯
	みりん	大さじ2杯
	酒	大さじ2杯
	塩こぶ	1袋
	生姜	1かけ(2mmのみじん切り)
	かつお節	10g
	唐辛子	2本(種を出しのみじん切り)
	白ゴマ	適量

- ① ゴーヤに熱湯をかけて10分程置き、ざるに上げ絞る。
- ② ①を厚手の鍋で乾煎りして水分をとばす。
- ③ 調味料を鍋に入れ煮立て、砂糖が溶けたら唐辛子、生姜、あればその実を入れて煮立たせ、②を入れる。
- ④ 煮詰まる前に昆布、かつお節をいれて煮詰める。
- ⑤ さめてからゴマを入れてよく混ぜる。

## 10. 緑のカーテンは涼しかったですか？来年も緑のカーテンをやりたいですか？

今年は記録的な猛暑でした。しかし回答された全員の方が涼しいと感じたそうです。実際に温度が低くなったという意見と、「見た目が涼しげ」「緑が大変きれい」「葉の風に揺れる音がさわやか」で涼しく感じたという意見がありました。

そして全員の方が、「来年も緑のカーテンを育てたい」ということでした。ぜひ、また取り組んでください。



### 11. どれくらいの大さの緑のカーテンができたの？

個人の部で、平均の幅は、4.1m、高さは4.5m。

事業所・公共部門の部では、平均の幅は、6.1m、高さは4mでした。

複数個所に育てた方や、1枚で広いカーテンでは個人の方で36m<sup>2</sup>、事業所・公共部門では432m<sup>2</sup>の面積になった方もいました。

### 12. どれだけ電気使用量が削減できたの？

今回省エネルギー賞を取られた方々は、最高で11.3%の削減に成功されました。しかし猛暑だったため、記録を寄せていただいた方の半数以上が昨年より電気使用量を削減することができなかった、ということでした。今年の暑さを考えると、緑のカーテンがなかったら、更に電気使用量は上がっていたかもしれませんね。



## 13. 育てた感想は？

### <よかった点>

- ・思ったより育てやすかった。
- ・緑がいっぱい日差しも和らぎ、葉の奏でる音に癒された。
- ・空気も澄んでいるようで、目も休まる思いがした。
- ・通りを通る人からも声をかけて頂き、地域の方とのコミュニケーションがとれた。
- ・実がたくさん取れた。(近所に配って喜ばれた)
- ・黄色の花が一面に咲いた時は、心が癒された。
- ・夫婦のコミュニケーションにも役立った。

### <苦勞した点>

- ・今年は猛暑だったので、水やりが大変だった。朝夕の水やりで、汗だくになった。
- ・ネットを張るのに苦勞した。
- ・涼しいが、その分部屋が暗くなる。
- ・高い所になった実をとるのが大変だった。
- ・苗を植えるまでの土づくりに気を使った。
- ・終わった後のネットの片づけに苦勞した。

